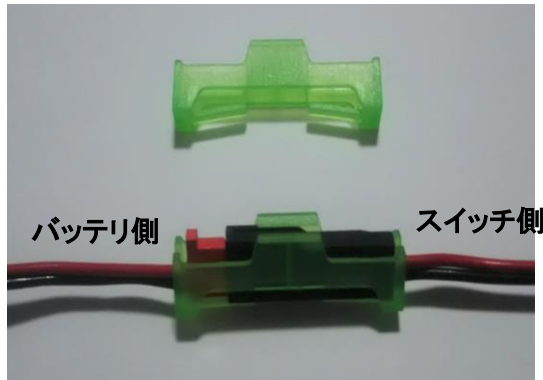


最低限の対策です。守っていただけない場合はクラブを辞させていただきます

## 1. 抜け止め策(コネクタロックなど)の義務化



左写真はOK模型さんの商品

これに類するものを使用すること

他の例

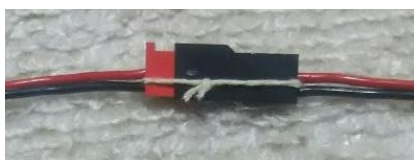


セキュリティロック



コネクタストップ

機体へ搭載時にコネクタ接続部を自由に動かないようにする



紐を使った例



結束バンドを使った例

・テープでの固定は巻き方にて抜け止め力のばらつきが大きいので、**要注意**

## 2. 同じメーカー規格同士のコネクタにて接続のこと

さらなる注意:

- ・サードパーティの受信機電池のコネクタでは、**接触不良**を起こすことがあります。
- ・ピンの太さや受け側の接触構造などがメーカーごとに違うため、組み合わせによっては、接触不良を起こし、電源喪失が生じます。

## 3. フェールセーフについて

### ①フェールセーフの設定

電波を受信できなくなったとき、あらかじめ設定した位置にサーボホーンを移動する機能です。

- ・スロットル: 必ず動力を停止または最スローにすること

### ②バッテリーフェールセーフの設定(バッテリーフェールセーフ機能)

受信機バッテリーの電圧が低下したときにあらかじめ設定した位置にサーボホーンを移動する機能

- ・スロットル: 動力を停止または最スローの状態とする。
- ・バッテリーフェールセーフの解除はスロットルスティックに、解除設定を行わずに、別のSWに設定すること。

## 4. 動力バッテリーからの受信機電源の供給

LiPo4セル以上の動力を有する航空機は、受信機電源は**動力電源から取らないで、別電源**とすること(俗にいうBECは禁止)。別電源でも電圧調整のためにレギュレータを使用する場合は、十分な電流容量を有するものを使用すること。

推奨: F3Aクラス:容量10A、小型機:5A容量

また、レギュレータの搭載位置は**受信機よりできるだけ離すこと(7cm以上)**

## 5. 保険登録番号の記載

機体には登録番号を付与する。高さ20mm以上、JPNyyFxxxxxまたはRCKzzzzzzと表示する。小さいとはがれてしまうことが多いため。また塗装などでは小さくても構わない。日本模型航空連盟では25mm以上と規定されています。